



平成25年12月20日

各 位

東京都港区港南二丁目16番1号
大東建託株式会社
代表取締役社長執行役員 熊切 直美
(東証・名証第1部 コード番号1878)

スポンサー付きADR(米国預託証券)プログラム設立に関するお知らせ

当社は、このたび、Deutsche Bank Trust Company Americas(Deutsche Bank AG(ドイツ銀行グループ))を預託銀行とする「スポンサー付きADR(米国預託証券)プログラム」を設立しましたのでお知らせします。当社ADRは、2013年12月19日(米国東部時間)より現地での売買が可能となります。なお、本件は米国での上場や新株発行等の資金調達を伴うものではなく、発行済株式総数は増加しないため、これにより、当社株式が希薄化されることはありません。

記

1. 「スポンサー付きADRプログラム」設立の目的

当社は、「スポンサー付きADRプログラム」を設立することにより、ADR投資家の皆さまにとっては、開示情報が直接届くようになるなど、米国において当社の情報が入手しやすくなることや、議決権行使(※)が可能になることなど、利便性が一層高まるものと考えています。今回のプログラム設立が、これまで以上に、多様な投資家の方々に対するコミュニケーションの促進につながることを期待しています。

(※) 来年に開催される定時株主総会(第40期)から議決権行使を可能とする予定です。

2. 当社ADRプログラムの詳細

(1)プログラムの種類	スポンサー付きLevel-1プログラム
(2)売買市場	店頭市場(OTC = Over-the-counter)
(3)売買開始日	2013年12月19日(米国東部標準時間)
(4)原株との交換比率	1 ADR = 1/4 株
(5)米国証券コード(CUSIP)	23405X209
(6)ティッカーシンボル(Symbol)	DIFTY
(7)預託銀行	Deutsche Bank Trust Company Americas
(8)原株保管銀行	株式会社みずほ銀行

この件に関するお問い合わせ先
大東建託(株)経営企画室
高橋、矢部
03(6718)9068

<ご参考>

1. ADRとは「American Depositary Receipts」の略で、非米国企業株式(原株)を裏付けとして米国内での流通を目的に発行される証書です。SEC(米国証券取引委員会)に米国内有価証券として登録されることにより、米国企業株式と同様に売買・決済・保管されます。ADRには企業が特定の預託銀行を選定し、その預託銀行がADRの発行や配当の支払などの業務を行う「スポンサー付きADR」と、企業とは無関係に投資家の依頼によって発行される「スポンサーなしADR」の二種類があります。

2. 「スポンサー付きADR」とは、発行に当たって、原株の発行会社が特定の預託銀行と預託契約を締結し、発行会社、預託銀行および投資家の権利義務を明確化した上で預託銀行が発行するADRです。「スポンサー付きADR」は、上場あるいは公募(新株発行または売出し)を伴うか否かによってSECが求めるディスクロージャーのレベルが変わり、Level-1、Level-2またはLevel-3に分類されます。Level-1は店頭市場で売買される非上場プログラムであり、Level-2は上場プログラム(ニューヨーク証券取引所等に上場)、Level-3は新株発行による資金調達を伴う上場プログラムです。

3. 大東建託ADRはこれまで、大東建託の関与がない「スポンサーなしADR」として米国証券市場で流通していましたが、大東建託が今回設立する「スポンサー付きプログラム」に、すべて移行することになります。

4. 大東建託ADRに関するお問い合わせ先

(ドイツ銀行グループの連絡先)

TEL(米国内) +1-212-250-9100(ニューヨーク)

TEL(米国外) +44-207-547-6500(ロンドン)

E-mail adr@db.com

URL <https://adr.db.com/>

(注)本リリースの内容は、証券の募集や勧誘を目的としたものではありません。

以 上